

甲南女子大学研究紀要創立二十周年記念 目次

発刊を祝って……………学長 鱈 坂 二 夫

(国 文 学・国語学部門)

倭建命誕生……………	守 屋 俊 彦	(1)868
古代歌謡の対句……………	神 野 富 一	(15)854
——その本質——		
翻刻『天文鈔本新古今倭詞集春夏』(下)……………	片 山 享	(33)836
『常山紀談』人名索引(中)……………	菊 池 真 一	(57)812
藤村詩考……………	垣 田 時 也	(89)780
——「初戀」をめぐって——		
全体社会の語彙と部分社会の語彙……………	島 田 勇 雄	(105)764
——位相語彙論の方法に関連して——		

(英 米 文 学・英語学部門)

Masque とスペンサーの言語……………	私 市 元 宏	1
「牧歌」としての <i>As You Like It</i> ……………	高 山 吉 張	15
『マクベス』における超自然的要素について……………	武 並 義 和	27
W. Wordsworth について……………	添 田 透	41
プーシキンの「毒の木」(《Анчар》)とイギリスの詩 ……………	蜂 谷 昭 雄	51
<i>Oliver Twist</i> ……………	藤 本 隆 康	73
——闇の世界——		
<i>The Old Curiosity Shop</i> の特性……………	臼 田 昭	87
<i>Jane Eyre</i> ……………	直 野 裕 子	95
——語り手としての Jane Rochester と その信仰について——		

<i>The Needle's Eye</i> 考 ……………	岡村久子	113
——心貧しき人たち——		
ホーソーンの見える初出語(1)……………	前野繁	129
——『緋文字』まで——		
The Universality of Thornton Wilder ……………	Janet L. Ward	143
Richard France と <i>Station J</i> ……………	中田裕二	155
ポリンジャーの理解のために……………	小西友七	171
——人とその学風——		
RP/ɔə/ 消失への推移について ……………	辻前秀雄	187
生成文法と複合語形成……………	杉浦茂夫	207
使役の動詞 let, make, get, have ……………	岸野英治	225
Some Aspects of the Pronunciation of English		
Place-Names (V) ……………	Christopher Powell	241
ヴァチカン献能記……………	菅泰男(119)	750
——西洋人の「能」受容と能の特色の一考察——		

(フランス文学部門)

ブルーストの『楽しみと日々』……………	饗庭孝男	261
ダヴィッド考……………	清水正和	277
——『マラーの死』と『バラの死』を中心に——		

(人間関係学部門)

「をしへそだつ」考……………	松浦伯夫	295
西欧精神史における近代的政治社会意識の 発生と展開……………	吉武夏男	309
——特にホップズ・ロック・モンテスキューを中心として——		
職務適応性診断検査の標準化について……………	倉智佐一	327
短期心理療法論考(1)……………	辻平治郎	347
学習と学習活動……………	牧野宇一郎	363
知覚の機構について……………	柿崎祐一	379

ペスタロッターにおける「道徳」の構造と 「労働」の概念について……………小野寺 律 夫	395
視聴覚教育ノート……………佐 藤 浩 一	415
——テレビ教育番組に対する制作論的アプローチ——	
シムソック……………清 水 徇	429
——社会のシミュレーション——	
村の基礎理解……………益 田 庄 三(139)	730
不安について……………黒 丸 正四郎(153)	716

(一般教育部門)

二つのこと……………鱒 坂 二 夫	443
トーマス・ミュンツァー覚書……………小 川 正 巳	455
行動科学としての経済学……………島 津 亮 二	465
Effects of Six Different Agarson Tracheary Element Differentiation in Explants of <i>Lactuca</i> ……………Sango Baba and Lorin W. Roberts	477
1,3-シクロヘキサジェン類の光酸素酸化反応 ……山 本 和 正	483
明治期における「庭球」の技術について……………岡田 明・表 孟宏	493

(家政学部門)

<i>Bacillus subtilis var niger</i> の胞子に対する 吸・脱湿プロセスの影響……………浅 田 祥 司	511
居住活動の活性化方策……………大 森 敏 江	533
——大阪府住宅供給公社についての事例研究——	
味噌汁の呈味作用に及ぼす旨味成分の影響……………奥田和子・水谷徳子	553
——低食塩化と複合調味料濃度——	
豆乳に関する一考察……………角田万里子・井元久恵	567
——高速液体クロマトグラフィーによる糖類の分析——	
アルキル置換クラウンエーテルの抗菌作用……………加 藤 信 行	585
タイトスリーブによる上肢圧迫と末梢循環血流及び 皮膚温の早期応答……………木 岡 悦 子	597

生活文化と生活技術……………	後藤 静子	609
——三木 清論文の今日的意義——		
短大生の食事内容について……………	星野 英子	625
——栄養素のバランス傾向——		
下肢動作に適応するスラックスのゆとりに 関する一考察……………	森 由紀	637
反応速度の分光光学的考察……………	山田 泉	651
——洗浄速度式の決定——		
合成繊維のサイジングに関する研究……………	渡辺 正元	663
研究活動報告書……………		677